

村田製作所グループ CSRレポート 2007

世界のあらゆる場所で

くらしのさまざまな場面で

ムラタの技術や製品が

豊かな社会の実現に役立つことを願って。

私たちは、人と地球のためにできることを

これからも考えていきます。

社 是

技術を練磨し
科学的管理を実践し
独自の製品を供給して
文化の発展に貢献し
信用の蓄積につとめ
会社の発展と
協力者の共栄をはかり
これをよろこび
感謝する人びと
ともに運営する



編集にあたって

発行目的と編集方針

このCSRレポートは、村田製作所グループ(以下、ムラタ)の社会的責任(CSR: Corporate Social Responsibility)とこれを果たすための取り組みをステークホルダーの皆様にご理解いただき、皆様とのコミュニケーションを深めていくことを目的としています。ムラタの国内外での事業活動を経済、環境、社会の3側面からとらえ、基本的な方針や2006年度における目標と主な取り組み、目標に対する実績、今後の計画などを報告します。

本レポートの編集にあたっては、できるだけ専門用語の使用を避け、わかりやすい文章・デザインを心がけました。また、ムラタのCSRの担い手である社員の顔が見えるような、率直なレポートを目指しました。

報告対象期間

2006年4月1日～2007年3月31日

※一部、2006年3月以前、2007年4月以降の取り組みについても報告しています。

報告対象組織

村田製作所グループ(株式会社村田製作所および国内外の子会社56社)

参考にしたガイドライン

- ・環境省「環境報告書ガイドライン(2003年度版)」および「環境報告ガイドライン(2007年版)」
- ・GRI(Global Reporting Initiative)「サステナビリティ・リポーティング・ガイドライン2002(第2版)」および「サステナビリティ・リポーティング・ガイドライン第3版」

過去の発行実績と次回発行予定

ムラタでは、2005年度から毎年CSRレポートを発行しています。次回は、2008年7月の発行を予定しています。

報告対象範囲と情報開示体系(ウェブサイトでの情報開示)

本レポートではムラタのCSRとその取り組みを把握していただきやすくなるため、要点に絞って報告・編集しています。詳細な情報、事例、環境パフォーマンスのデータなどは株式会社村田製作所のホームページに掲載しています。

また、各事業所別の環境データや各事業所独自の取り組みについても、ホームページ内「サイト別レポート」で公開しています。なお財務情報について詳しくお知りになりたい方は、「投資家情報」をご覧ください。



左のマークでWEB掲載情報をお知らせしています。

将来の予測・計画・目標について

本レポートには、ムラタの過去と現在の事実だけでなく、将来に関する予測・予想・計画なども記載しています。これら予測・予想・計画は、記述した時点で入手できた情報に基づいた仮定ないし判断であり、これらには不確実性が含まれています。したがって、将来の事業活動の結果や将来に起こる事象が本レポートに記載した予測・予想・計画とは異なったものとなる恐れがあります。読者の皆様には、以上をご承知おさく下さいますようお願い申し上げます。